

安全データシート(SDS)

【混合物(塗料用)】

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 SketchPaint can A
整理番号 015-1
会社名 ニシムラ株式会社(輸入業者)
住 所 〒132-0035 東京都江戸川区平井1-8-2
担当部門(作成者) 西村純一
電話番号
FAX番号
作成日 2014年8月31日
改訂日
製品の種類 イソシアネート化合物

2. 危険有害性の要約

急性毒性	経口	分類対象外
	経皮	分類対象外
	吸入:気体	分類対象外
	吸入:蒸気	分類対象外
	吸入:粉塵又はミスト	分類対象外
皮膚腐食性/皮膚刺激性		分類対象外
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激		分類対象外
生殖細胞変異原性		分類対象外
発ガン性		分類対象外
生殖毒性		分類対象外
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		区分外
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		区分外
吸引性呼吸器有害性		分類対象外
水性環境有害性(急性)		分類できない
水性環境有害性(慢性)		分類できない
オゾン層への有害性		分類できない

引火性液体 該当しない(引火点93°C)
「危険性有害情報」
吸入すると有害
強い眼刺激
イソシアネート化合物
皮膚刺激
水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害の恐れ
吸飲すると有害。
呼吸器に刺激
フタを閉じて乾燥した場所に保管する
皮膚との接触を避ける。

《安全対策》

- ・ふん塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないこと。
- ・換気のよい場所で使用すること。換気の悪い場所では、適切な防護マスク無しには取り扱ってはならない。
- ・ジイソシアネートです。アレルギーを生じる恐れがある。
- ・過去にジイソシアネートでなんらかの影響を受けた人は、この製品の使用でアレルギーを生じる恐れがある。
- ・環境への投棄はしないこと。
- ・取り扱い後は手及び身体をよく洗うこと。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・皮膚接触を避けること。
- ・この製品を使用するときは飲食又は喫煙をしないこと。
- ・喘息/湿疹/皮膚疾患の人は皮膚接触を含め接触を避ける。。

《応急処置》

- ・火災の場合は消火するために炭酸ガス消火器、泡消火器、粉末消火器、水噴霧を行うこと。
- ・飲み込んだ場合は直ちに医師に連絡すること。医師にこのSDS又は容器を見せること。
- ・高濃度のミスト又は蒸気を吸引した場合は空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
- ・眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- ・皮膚刺激が生じた場合、眼の刺激が続く場合、ばく露又はばく露の懸念がある場合は医師の診断/手当を受けること。
- ・気分が悪いときは医師の連絡すること。

《保管》

- ・換気のよい場所で保管すること。涼しいところにおくこと。

- ・容器を密閉すること。
- ・子供の手の届かないところに保管すること。

《廃棄》

- ・家庭用塗料の場合は内容物を新聞紙等広げて、十分に乾燥させた後、一般ゴミとして廃棄すること。
- ・大型の場合は、内容物/容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従い廃棄すること。

【GHSラベル表示】

腐食性



3. 組成及び成分情報

混合物:ヘキサシアン1,6ジイソシアネートホモポリマー、リン酸ポリオキシトリデシルエーテル、エチルジイソプロピルアミン、
リン酸ブチルエステル、ヘキサメチレン1,6ジイソシアネート(HMDI)

危険有害性成分

成分名	濃度(%)	CAS No.	PRTR (※()は旧号番号)・備考
ヘキサシアン1,6ジイソシアネートホモポリマー	50.0~70.0	28182-81-2	—
リン酸ポリオキシトリデシルエーテル	1.0~10.0	931-274-8	—
エチルジイソプロピルアミン	0.1~2.0	7087-68-5	—
リン酸ブチルエステル	0.1~2.0	235-826-2	—
ヘキサメチレン1,6ジイソシアネート(HMDI)	0.1~0.4	822-06-0	号番号391

4. 応急処置

- ・症状があるかその恐れのある場合は、医師の診察を受けてください。
- ・汚染した衣類を廃棄する場合は、シールした容器に入れてください。

眼に入った場合

- ・水と反応します。
- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全にあらうこと。

- ・直ちに医師/眼科医の診察を受けること。

皮膚に付着した場合

- ・付着物を布にて素早く拭き取る。
- ・汚染された衣類を取り除くこと。
- ・大量の水及び石けん又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
- ・外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

- ・謝って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
- ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
- ・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

吸入した場合

- ・蒸気/ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、暖かくして空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・症状が改善されない場合は、医師に連絡すること。身体を動かさないこと。
- ・呼吸が不規則になったり止まった場合は、人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。
- ・シャツの襟首やベルト、腰バンドなどをゆるめること。・食べさせないこと。
- ・意識のない場合は、安静して直ちに医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

使用可能な消化剤

- ・炭酸ガス消火器、泡消火器、粉末消火器、水噴霧。流失物が水路に流入しないようにすること。
- ・この物質は水と反応するので、直接水流を使わないこと。

この物質の特に危険なこと

- ・炎は、濃い真っ黒の大量の煙を出す。
- ・火災の場合、有害物及び有害ガス(二酸化炭素、一酸化炭素、青酸ガス、窒素酸化物、イソシアネートなど)を放出することがある。
- ・防護マスクを使うこと。

消防士の保護

- ・消防士は自給式呼吸器を身につけなければならない。この製品の危険性に熟知した者に取り扱わせる。
- ・使用後は、装備を洗浄する。

その他の情報

- ・密閉した容器が炎に曝される時は、水で冷やす。
- ・内容物には、水を直接接触させないこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・作業の際には適切な保護具(保護手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
- ・室内では換気をしっかり行う。
- ・周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項

- ・排水溝、下水道、水路、河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収した後、水と洗剤で漏出区域を十分に洗浄する。
- ・付着物・廃棄物などは、関係法規に基づいて処置する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

- ・製品を取り扱う際には化学物質の一般的予防措置を遵守する。
- ・吹き付け塗装をする時は、保護マスク等で吸入を避ける。
- ・蒸気、ミストを吸入しない。
- ・作業中は、飲食、喫煙をしないこと。
- ・固形物が含まれているので、使用前にかき混ぜる。
- ・他の塗料などと混合しない。・作業中は換気を行う。
- ・この製品は、天井や壁への使用に適している。
- ・ガスは、空気よりの思いので小部屋や深い排水溝がある場所での使用を避ける。

- ・取り扱い後は手、顔等によく洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
- ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、眼に入らぬように保護具を着用する。

保管上の注意

- ・保管容器は密閉し、乾燥状態に保つ。
- ・製品は、温度35度以上、5℃以下にしないこと。
- ・熱や直射日光を避け、通風のよいところに保管する。
- ・使用しない時は保管容器をしっかりと密閉し、湿気の侵入を避ける。
- ・締め切った容器を開ける時は飛び散ることがあるので注意して行うこと。
- ・水、過酸化化物、アミン類、ポリオール類、強酸強塩基を避ける。
- ・開缶後彩度フタをして凶器保存する時は、容器の空間部を乾燥した窒素ガスで満たすこと。
- ・子供の手の届かないところに保管する。

8. ばく露防止及び人に対する適切な保護措置

cas.	成分名	許容濃度	
822-06-0	ヘキサメチレンジイソシアネート	0.04mg/m3	
822-06-0	ヘキサメチレンジイソシアネート	0.035mg/m3	長期吸入
28182-81-2	ヘキサメチレンジイソシアネートホモポリマー	0.5mg/m3	長期吸入

共通事項：喘息、アレルギー疾患、慢性的あるいは強度の呼吸器疾患の人は取扱わないこと。

局所排気と全体排気を使用して、換気すること。

作業中は、飲食、喫煙をしないこと。食物や飲み物を作業場所に置かないこと。

設備対策

- ・特に必要としない。

呼吸器の保護具

- ・局所排気
- ・換気が十分でない場合、又は操作に必要がある場合は適切な自給式呼吸保護具を身につける。

個人保護具

- ・作業中は、喫煙しないこと。飲食不可。適切な保護服を使う(厚手のコットンが望ましい)。

皮膚及び身体の保護具

- ・取り扱い場合には、皮膚を直接曝させないように衣服を付けること。
- ・休憩前や仕事の終わりには手を洗う。汚れた手で眼を拭かない。
- ・化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。
- ・汚染した作業着は直ちにすべて脱ぐ。
- ・汚染した作業着は再使用する前に徹底的に洗淨する。作業着は隔離する。
- ・溶媒やシンナーは用いない。

手の保護具

- ・中断前や作業終了時には手洗いを。
- ・未反応の製品を扱う際には、保護手袋を着用する。化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。汚れた手袋は交換

目の保護具

- ・取り扱いには保護眼鏡を着用する。
- ・目を洗淨する。

9. 物理的及び科学的性質

状態(20℃)	液体
色	透明
臭気	—
沸点	—
引火点	93℃以上
揮発性有機化合物(VOC)	0 g/l
蒸気圧 Pa(℃)	—
密度	1.077(25℃)
水に対する溶解性	任意に溶解。反応性がある。
PH	—
粘度	—
蒸気密度	—
蒸発速度	—
発火点	—
爆発限界	—
粘度25℃	60KU
その他	★特に情報を有していない

10. 安定性及び反応性

反応性	アミンやアルコールを接触すると反応する。
化学的安定性	常温で安定。 標準環境で安定
危険な反応の可能性	多くの物質と重合する可能性がある。例えば、強酸強塩基。 ある種の強酸塩基とは爆発的に反応することがある。
共存できない物質	強酸強塩基、水やアルコールなどの極性溶媒。
忌避条件	温度5℃以上35℃以下。湿気を避ける。
忌避物質	酸化剤、強酸、強塩基

11. 有害性情報

[成分の健康有害性情報(危険有害物質を対象)]

cas.	成分名		LD50
28182-81-2	ヘキサン1,6ジイソシアネートホモポリマー	経口	2500mg/kg以上(ラット)
		吸入	0.39mg/m ³ 以上(ラット)
		皮膚	2000mg/kg以上(ラット)
7087-68-5	エチルジイソプロピルアミン	経口	317mg/kg(ラット)
		吸入	—
		皮膚	—
12788-93-1	リン酸ブチルエステル	経口	959mg/kg(ラット)
		吸入	124mg/m ³ (ラット)
		皮膚	7000mg/kg以上(ラット)
822-06-0	ヘキサメチレンジイソシアネート	経口	959mg/kg(ラット)
		吸入	124mg/m ³ (ラット)
		皮膚	7000mg/kg以上(ラット)

以下の健康有害情報は、個々の原料の情報による。

目への影響	・目の炎症のおそれ. 水との反応
皮膚への影響	・皮膚との接触で炎症のおそれ
呼吸器官への影響	・炎症の恐れ
慢性的影響	・喘息のおそれ
生殖毒性	・イソシアネートを含む物質は変異原性を起こす恐れがある。
[製品に関するその他の有害性情報]	・特になし

12. 環境影響情報

[成分の水性環境有害性情報(環境有害物質を対象)]

	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)	オゾン層への有害性
ヘキサン1,6ジイソシアネートホモポリマー	分類できない	分類できない	分類できない
エチルジイソプロピルアミン	分類できない	分類できない	分類できない
リン酸ブチルエステル	分類できない	分類できない	分類できない
ヘキサメチレンジイソシアネート	分類できない	分類できない	分類できない

生物分解性
 ・生物分解性は試験的には認められない。
 ・生体への蓄積は確認されていない。

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。
 時に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。
 その他の危険性の影響
 ・オゾン層への影響はない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

- ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。

汚染容器及び包装

- ・空容器は内容物を完全に除去してから処分する。

14. 輸送上の注意

- ・取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
- ・容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

国内規制

- ・国連番号 —
- ・指針番号 —
- ・陸上輸送 法規に該当しない。
- ・海上輸送 法規に該当しない。
- ・航空輸送 法規に該当しない。

国際規制

- ・国連番号 —
- ・国連輸送名 塗料(PAINT)
- ・国連分類 —
- ・容器等級 —

15. 適用法令

消防法	該当しない。
労働安全衛生法	該当しない。
有機溶剤中毒予防則	該当しない。
化学物質管理促進法	該当しない。
PRTR	3. 組成及び成分情報に記載

16. その他の情報

主な引用文献

- ・SDS用物質データベース(日本塗料工業会)
- ・GHS対応SDS・ラベル作成ガイドブック[混合物(塗料用)](日本塗料工業会)
- ・TLVS and BEIS, ACGIH(2011)

[注 意]

本データシートは、作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱情報等)を集めて作成しておりますが、すべての情報を網羅したものではなく、新たな除法を入手した場合には追加修正を行い、改訂致します。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。

本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行ってください。

以上